

公明党鹿児島市議団 市政報告



発行：公明党鹿児島市議団 2011年1月発行

〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 鹿児島市議会公明党控室

TEL.099-216-1439 FAX.099-216-1498

URL <http://komei-kagoshimashi.com>

平成22年第4回定例会(12月開催)を終えて

「子宮頸がん予防接種事業」を含む平成22年度一般会計補正予算(第5号)など、議案59件をいずれも原案通り可決、同意、認定しました。私たちが主張してきた、小・中学校の普通教室へのクーラー設置着手とともに、子宮頸がんや乳幼児の細菌性髄膜炎の予防を推進するためのワクチン接種の全額公費負担が実現(詳細は裏面に記載)しました。...

市議団の質問から

階段昇降機が好評!!

地域福祉館のほとんどは、構造やスペース等の問題からエレベーター等の設置が難しい状況であり、階段を上れない高齢者等は、地域福祉館から足が遠ざかる状況が続いていました。そこで平成19年第4回定例会において、次善の策として、可搬式の階段昇降機の導入を要望していました。

昨年の導入後から、地域の敬老会やふれあい会食等の際に利用されており、概ね好評のようです。また、今後、福祉目的での同昇降機の貸出制度の検討も要望したところです。

※事前に地域福祉館への申込(原則1週間前まで)が必要です。

性同一性障がいの方の声を実現!!

- ◇ 性同一性障がいに関する相談窓口(保健所・保健センター・教育委員会等)を市ホームページで1月中旬から紹介の予定です。
- ◇ 本市で実施される次回の選挙から、投票受付時の引換券(現在:男性ブルー・女性ピンク)が男女同色になる予定です。



その他の質問項目

- 福祉輸送サービス
- デイジー教科書の活用等
- 九州新幹線(薩摩田上トンネル)の騒音振動問題
- 地方分権改革等
- 土地区画整理事業
- 選挙手続き等の簡素化等
- 消費者トラブル未然防止キャンペーン事業
- 本庁舎の整備等
- 田上地区の住環境整備等
- 離職者等に対する住宅のセーフティネット充実
- 乳幼児細菌性髄膜炎予防接種事業
- 住宅の耐震化の促進
- 女性特有のがん予防対策
- 子宮頸がん予防接種事業

平成23年度予算編成申し入れについて



写真左から小森、長浜、中尾、上田、崎元
(松尾議員は決算関係議案審査の委員会に出席)

11/16(火)、森博幸 鹿児島市長に対し、平成23年度予算編成について申し入れを行いました。要望書では事務作業の見直しなど、市勢の発展と市民福祉の向上に努めるよう要請。具体的には①新規学卒者の就職促進②市民の利便性向上に向けたワンストップ窓口の実現③学校におけるいじめ対策や不登校児童・生徒への対応充実など、重点25項目を含む212項目の実現を求めました。

※市役所への問い合わせは、サンサンコールかごしま ☎099-808-3333まで(年中無休 あさ8時～よる9時)

3ワクチン接種の全額公費負担が実現!!

公明党市議団は市民の皆様と署名運動を行うと共に、これまで本会議での質問や市長への予算編成申し入れ時において事業の早期実現を強く要望してまいりました。なお、事業内容がしっかり理解されるよう、医師会等、関係機関との連携も含め、接種対象者や保護者への丁寧な対応を要請しました。同事業が23年度までの事業であるため、定期接種化へ向けて今後も取り組んでまいります。

子宮頸がん予防

対象ワクチン

子宮頸がん予防ワクチン

対象者(任意接種)

中学1年生(13歳相当)から
高校1年生(16歳相当)の女子

接種回数

3回

接種方法

初回接種から1ヶ月後に2回目、
初回接種から6ヶ月後に3回目の接種



ワクチン接種と定期検診の受診で
予防効果が高まります。

私たちは検診の無料クーポン券配布(対象年齢20・25・30・35・40歳)恒久化等による受診率向上対策も強く要望しているところです。

周知・広報

中学生については、学校を通してチラシを配布する予定です。なお、現在高校1年生については、個別にお知らせする予定です。

■ 開始時期 / 平成23年2月1日開始予定

■ 接種の申込み / 本市と委託契約をした医療機関に事前に予約し、個別に接種

※接種できる医療機関は市ホームページやチラシに掲載予定です。

※個別の接種方法等については、医療機関等でご相談ください。

乳幼児細菌性髄膜炎予防

対象ワクチン

ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン
小児用肺炎球菌ワクチン

対象者(任意接種)

0歳(生後2カ月)～4歳

接種回数

上限4回

接種方法

【ヒブワクチン】

生後2カ月から7カ月未満は4週間から8週間の間隔で3回、その後、概ね1年後に4回目の接種

【小児用肺炎球菌ワクチン】

生後2カ月から7カ月未満は27日以上の間隔で、1歳になるまでに3回、その後、概ね60日以上の間隔で1歳3カ月までに4回目の接種

※上記は標準的な接種パターンであり、両ワクチン共7ヶ月齢以上の接種開始の場合は3回以下の接種となります。

周知・広報

定期の予防接種の通知を行う際や健康診査時等にチラシを配布する予定です。



お問い合わせ ◎詳しくは保健所・保健センターへお問い合わせください。

● 保健所 保健予防課感染症対策係 / TEL.099-258-2358

● 中央保健センター / TEL.099-258-2321

● 東部保健センター / TEL.099-216-1310

● 南部保健センター / TEL.099-268-2315

● 西部保健センター / TEL.099-252-8522

● 北部保健センター / TEL.099-244-5693

市民相談はお気軽に公明党市議団へ TEL.099-216-1439

ホームページ <http://komei-kagoshimashi.com>

公明党鹿児島市議団

検索

<お詫びと訂正>

2010年10月発行市政報告の、「認定こども園」の記事で、
「そのうち4園が、」とある部分は「そのうち3園と新たに幼稚園
1園が、」でありました。お詫びして訂正致します。